



900

平成21年5月12日(火)
900日前記念
長岡京市カウントダウン
セレモニー

カウントダウンボード設置

カウントダウン イベント



800

平成21年8月21日(金)
800日前カウントダウンイベント
inバンビオサマーナイトカフェ

長岡京ウィンドアンサンブル
ミズナ、演奏



50

平成23年9月17日(土)
50日前PRイベント
長岡京クリーン大作戦

阪急長岡天神駅～市役所・
京都府長岡京記念文化会館
周辺を一斉清掃

700

平成21年11月27日(金)
700日前カウントダウン
イベントinバンビオ
イルミネーション点灯式

PR隊長まゆまる登場
長岡中学校吹奏楽部演奏



100

平成23年7月18日(月・祝)
100日前イベント

長岡京市立中学校吹奏楽
合同演奏会でPR

600

平成22年3月8日(月)
600日前カウントダウン
キャンペーン

公用車、はっぴいバス、
阪急バスに
「まゆまる」ステッカー掲出



150

平成23年6月7日(火)
150日前PRイベント
「届け!希望のメッセージ」

長法寺小学校児童が風船に
メッセージをつけて大空へ

530

平成22年5月17日(月)
530(ごみゼロ)日前
記念クリーン大作戦

市職員による一斉清掃活動



200

平成23年4月12日(火)～
オリジナルのぼりの掲出

バンビオ・市役所・図書館
周辺などにのぼり設置
9月からは市内の小学生が
デザインした「こどもウェ
ルカムのぼり」も設置

500

平成22年6月16日(水)
500日前七タキャンペーン

神足小学校と長岡第九小学校の
児童がまゆまる短冊でPR



315

平成22年12月7日(金)
315日前 さあ行こう!
国文祭キャンペーン

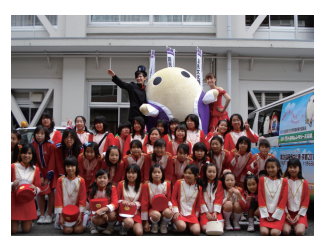
記念文化会館、中央公民館を
ライトアップ



400

平成22年9月23日(木・祝)
400日前プレイベント
「長岡京音楽ジャンボリー」

小学生、中学生、高校生が演奏を披露。
文化の素晴らしさを伝え、国民文化祭をPR



ガラシャ祭
町衆行列に参加!

平成22年11月14日(日)
ガラシャ祭2010

長岡第八小学校金管バンドと
まゆまるが登場!

イベント

長岡京音楽ジャンボリー 乙訓文化芸術祭 「バレエの祭典」



平成22年9月23日(木・祝)、「オーケストラの祭典in長岡京」のイベントとして「長岡京音楽ジャンボリー」を開催。

長岡京市内の小学校金管バンド、中学校・高等学校吹奏楽部、長岡京市マーチングバンドスポーツ少年団が演奏を披露しました。また、国民文化祭をきっかけに誕生した楽団(市内中学校吹奏楽部の卒業生)ウィンドアンサンブル「キズナ」や立命館高等学校吹奏楽部も特別出演し、深まりゆく秋の一日、音楽の醍醐味と文化の素晴らしさを伝えました。

平成23年3月13日(日)、乙訓地域のアマチュアバレエ団体が出演する「乙訓文化芸術祭～バレエの祭典」を「クラシックバレエの饗宴」イベントとして開催。

特別出演として、全京都洋舞協議会所属団体の参加もあり、華やかに開幕しました。なかでも選抜メンバーによる合同作品『海賊～庭園の場』の上演では、オーケストラ(京都シンフォニカ)の生演奏とのコラボレーションが実現。美しい音楽と演技が一体となったステージに観客からはため息が。次々と繰り広げられる華麗な舞台に会場は感動に包まれました。

ボランティア

ご協力 ありがとう ございました



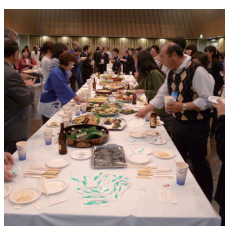
◆中学生・高校生が大活躍！

「オーケストラの祭典in長岡京」では長岡中学校吹奏楽部、「クラシックバレエの饗宴」では西乙訓高校吹奏楽部が、それぞれボランティアスタッフとして大活躍。会場の案内・誘導、場内整理など、オーケストラやバレエの団体スタッフと共に笑顔でお出迎えしました。来場者や出演者から、清々しい対応で気持ちよく参加できたと多くの称賛の声が寄せられました。

全国からの出演者や来場者をおもてなしの心でお迎えするため、さまざまな活動団体の皆様が、ボランティアスタッフとして協力しました。なかでも「おもてなしガーデン」では、みどりのサポーターや市民環境会議、地元商店街の皆さんがJR長岡京駅や阪急長岡天神駅、京都府長岡京記念文化会館周辺を中心に、長岡京らしく竹を使った装飾など、趣向を凝らした花いっぱい花壇を設置。さらに、1ヶ月にわたって水やりや花の植え替えなども。ボランティアの皆様のご協力で、一層華やかな祭典になりました。

地産地消 のおもてなし

おもてなし弁当 交流会おもてなし料理



出演者やスタッフの昼食は、長岡京市商工会飲食業部会の皆さんが、地産地消をテーマに特製「国文祭長岡京市おもてなし弁当」を用意。地元の農家から直接仕入れた白米、小芋、水菜や小松菜などをふんだんに使用した、筍ごはんや筍のてんぷら、京野菜の煮物など、京都・長岡京らしい料理が満載でした。

それぞれの本番前日に開催された出演者の交流会でも、筍料理をはじめ、地元ならではの料理でもてなしました。

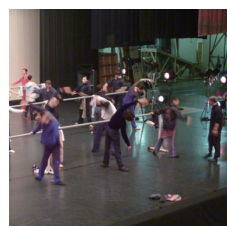
全国からの参加された出演者に「こんなに心温まるおもてなしをしていただき感激です」と、おいしい食のおもてなしは大好評でした。

◆白黒竹食街道ブースも好評！

10月29日にバンビオで開催したオープニングイベントでは京都・長岡京竹だけプロジェクト実行委員会による「白黒竹食街道ブース」も登場。筍(白)と竹炭(黒)を使った白黒焼きそばなどの新しい長岡京の食文化を紹介。大好評のうちに、完売となりました。

大人気！ 公開リハ

オーケストラ クラシックバレエ リハーサルを公開



本番のステージは、未就学児の入場を制限していることや入場者数に制限があることから、一人でも多くの市民の方に(特に、次世代を担う子どもたちや普段なかなか鑑賞機会の少ない障がいを持った方々に)文化にふれていただこうとリハーサルの公開を企画。

「オーケストラの祭典in長岡京」は、オーケストラの演奏者が指揮者を中心に心をつなぐ音楽を創り上げる過程を、指揮者の解説を交えて公開しました。

「クラシックバレエの饗宴」では、合同作品を上演。より優雅な舞台を創り上げるために、音楽に合わせてダンサーが何度も何度も繰り返し練習する過程を公開しました。

特にクラシックバレエは、参加申込みがすぐに定員に達したため、急きょ公開リハーサルの日程を追加して実施。

参加した親子連れからは、「小さな子どもを連れて音楽を聴きに行くことができうれしい。」「出演者が一生懸命に舞台をつくる姿に感動した。」「子どもも感動していた」との感想が寄せられました。

文化で
元気に!



文化のチカラで 人を、まちを、日本を元気に!



▼平成23年6月19日、京都シンフォニカによるチャリティーコンサートを開催。馴染みのクラシックの名曲からアニメソングまで7曲を演奏。「ふるさと」や「見上げてごらん夜の星を」などを観客とともに歌いました。▼8月21日のチャリティーコンサートには、アンサンブル・ヌフが出演。ヘンデルのオペラアリアの演奏をバックに、長岡第六小学校の児童が震災復興への願いを込めて宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の群読と合奏を披露しました。

平成23年3月11日、東日本大震災が発生。尊い命とかけがえのない多くのものが奪われ、国民生活が未曾有の危機的状況に直面しました。国民文化祭長岡京市実行委員会では、心をつなげて、文化の力で人を、まちを、そして日本を元気にしていこうと考え、国民文化祭をはじめさまざまな文化芸術活動を通して、復興・支援につながる取組を進めてきました。

文化芸術には、人々の心に安らぎを与え、地域の絆を深め、明日へと生きる希望と勇気を与える力があります。

会場に集った参加者と出演者が心をつなげて楽しめる音楽演奏会を「国民文化祭×東日本大震災チャリティーコンサート」として開催。また、PRイベントや会期中のイベントではチャリティーリストバンドによる義援金の募集など、被災された方々の心に寄り添いながら、文化芸術を創造する活動を行いました。

さらに、長岡京市内に避難されている被災者を祭典にご招待し、お楽しみいただきました。

ありがとうございました

皆様から東日本大震災義援金として預かりしました**15万2,481円**を、平成23年11月21日に、日本赤十字社へお届けいたしました。

こころのリレー

風船がつなぐ、児童の絆

長法寺小学校と 福島県二本松北小学校



国民文化祭の開幕150日前のPRとして、平成23年6月7日、「筍の里から届け! 希望のメッセージ」と題して、長法寺小学校の児童が東日本大震災の被災地復興への思いや将来への希望などのメッセージ風船を大空へ飛ばしました。

しかし残念なことに、直前で風が止み、準備していた風船もガスが減り、思うように大空へ飛ばず…。どこまでメッセージが届くのか、あまり期待できない状況でした。

ところが、ナント! 福島県から風船のメッセージが届いたとの感謝の返事が届きました。

実はこの日飛ばした風船のメッセージは、京丹波町に届き、それをたまたま見つけた男性が、この気持ちを被災地の子どもたちにぜひ伝えたいと、その家族の母校である福島県の二本松北小学校へ届けてくださいました。そして、二本松北小学校の子どもたちからありがとうの手紙と学校生活の様子を伝える写真が長法寺小学校へ送られてきたのです。

届いたメッセージを書いたのは6年生の杉山詩織さん。「私達もば金活動などをがんばります。被災地の方々もがんばって」。

長法寺小学校の児童会では、6年生の全員で「明日を信じて」を合唱し録音したCDと手紙を励ましの返信として、二本松北小学校に送りました。

遠く500キロをつないだこころのリレーで、長岡京と二本松の子どもたちに新しい絆が生まれました。



編集／発行

第26回国民文化祭長岡京市実行委員会事務局

〒617-8501 京都府長岡京市開田1丁目1-1
長岡京市教育委員会教育部文化振興課内

TEL.075-955-3143 FAX.075-955-3150

発行日

平成24年3月

文化の感動

京 都 国 文 祭